



楽しみ・学ぶ・友好の想い出

東南アジア＆中国へ…

第15次友愛東南アジア使節団員募集

長い友情の上に派遣されている東南アジア使節団は、本年度よりA班・B班と2コースで構成します。期日が短縮されているので多くの青年の参加が可能になり、新しい友愛東南アジア外交の一ページを開きます。

◇編成

A班・B班の2班編成。各班とも16名とす

る。各班とも、団長1名、監督1名、顧問2名

3名・通訳(涉外)1名・団員10名

◇期日

〔A班〕〔B班〕とも昭和55年2月6日(水)～14日(木)〔8泊9日〕

〔A班〕香港・マレーシア(ペナン)・シンガポール

〔B班〕インドネシア(バリ島)・タイ(バンコク)・香港

〔A班〕14万円・〔B班〕17万円

◇訪問国

〔A班〕香港・マレーシア(ペナン)・シンガポール

〔B班〕インドネシア(バリ島)・タイ(バンコク)・香港

◇参加費

26万円

◇編成(30名)

団長 鳩山邦夫(相談役)、監督1名、顧問2名～3名、団員15名

◇期間

昭和55年2月(10日間)

◇訪中先

北京を中心に数都市

◇参加費

26万円

日本・中国の一層の友好関係を図りながら、中国を理解するために昨年に引き続い
て訪中団を派遣します。

第2次日中友好親善友好愛青年使節団員募集



鶴巻瑞穂さん
(学生・第一四次使節団員)

若者の目は輝いていた。

輝いていた。

この国で間われてゐる無主義

である。自分が一体となって國を

この様だ。日本は今回訪

ねじつた。どうの私が日本の

なぞ彼等といつて非現実的

である。本当にそれがを感じた。ど

うに開拓しないだろう。しかし「農

業」の正義を定義は物質的

か、という他に精神的富饒も含まれ

ているはずだ。だすれば、日本

は本当に他の国に比べて豊かな

だらうか。私は必ず判らない。

日本は本当に他の国に比べて豊かな

だらうか。私は必ず判らない。

<p